

注目の一品

工事いらずの玄関ロック

ガードロックの「ひとりで出掛けないで」

賃貸住宅にも取り付けできる徘徊(はいかい)防止ロック「ひとりで出掛けないで」。

発売元は特殊錠前の開発と製造を手掛ける会社。認知症による徘徊行動に悩まされている家庭が少なくないことから、家族が気付かない間に歩出くのを防ぐ玄関ドア用のロックシステムを開発した。ドア本体に穴をあけたり鍵を交換したりする必要が無いため、賃貸住宅にも設置できるのが売り物。参考価格は6480円。ホームセンターなどで販売する。

外開き1枚扉用。取り付けは簡単で、ねじ式の取り付け金具をドアの端部(鍵周辺)に固定し、ドア内側からロック金具と南京錠で施錠すれば、ドアが内側から開かなくなり、

戸外への徘徊を防ぐ。取り付け作業に工具は不要。南京錠は4けたの暗証番号、差し込みキーのどちらでも解錠できる。暗証番号は任意の番号に変更も可能。

発売元はガードロック(大阪府豊中市、06・6152・1830)。

——<開発者から>——

警察庁の統計では、認知症で徘徊するなどで行方不明になったとして2013年に警察に届けられた人は約1万人を数え、年々増加傾向にあるという。そこで、同居家族の就寝時などに認知症老人の歩出きを防ぐ玄関ドア用のロックシステムを開発した。

ドアに穴をあけるなどの工事は



不要で、誰でも簡単に設置できる。また、従来のこの種の商品は、ドアの鍵を丸ごと交換する必要があったが、新商品ならその必要もない。南京錠は暗証番号を忘れた場合を想定し、キーを差し込むだけで設定した番号を検索できる本邦初の機能も備えた。認知症対策にぜひお役立ていただきたい。

(社長の南完治さん)